



道の駅 vol.10

よつくら港

Yotsukurakou

復興のシンボル

平成22年にブランドオープンした「道の駅よつくら港」は、東日本大震災により建物が全壊。周囲が砂とがれきりで埋め尽くされたのは、全面オープンからわずか8ヶ月後の出来事でした。

しかし、約1000人ものボランティアの方が駆けつけ、がれきの撤去が行われました。骨組みだけになった施設内にブースを設け、外壁には地域の方から譲り受けた大漁旗を張り、平成23年4月から販売を開始することができました。当時はまだ再開している店舗の少ない四倉地区で、道の駅よつくら港は復興のシンボルとなりました。

震災から1年5ヶ月後の平成24年8月11日。本格復旧施設が完成し、大型テントでの仮営業から、本格営業を開始しました。今では多い時に1日のべ1500人も訪れます。

震災から何年経とうとも、復活していく道の駅を訪れ、応援していきましょう！



①全壊から甦った「交流館」外観。②仮営業していた大型テントをキッズランドとして利用。③たくさんの人で賑わう店内。④鴨南蛮そば。⑤メガ海鮮丼。

ACCESS MAP



駅長に聞きました!



白土健二 駅長

「おかげさまで「交流館」を再開することができ、またこの場所から始まることのできた喜びと、感謝の気持ちでいっぱいです。これからも皆様からいただいた真心を力に変えて、「よつくら」から元気を発信してまいりますので、今後ともよろしくお願い致します。」

震災後、全国の皆様方にはさまざまな形でご支援をいただきましたこと、厚く御礼申し上げます。ありがとうございます。

DATA

- 福島県いわき市四倉町字 5-218-1
TEL.0246-32-8075
- 営業時間/直販所 9:00~18:00
フードコート 10:00~18:00
(海カフェ ~21:00)
キッズランド 10:00~16:00
- 定休日/第3火曜日
- http://www.429-love.jp/index.html

駐車場

トイレ

身障者設備

電話

店舗・売店

レストラン

休憩所

情報コーナー

応援しよう! 復活する道の駅

みやこ

— 岩手県宮古市 —

平成24年3月、一部営業を再開。3棟の仮設店舗で、地元の野菜、お食事、宮古の塩を使ったお土産や海産物加工品などを販売しています。暖かくなると、「海のソフトクリーム」の販売も始まります。周辺地域の拠点として頑張っています！
<http://www.thr.mlit.go.jp/road/koutsu/roadstation/iwate/iw28.html>



種類豊富な宮古の塩を使ったお土産。

人気の磯ラーメン。

おおや

— 宮城県気仙沼市 —

平成23年4月、仮設店舗で営業再開。ふかひれラーメンやまぐろ丼など、料理長自慢のお食事を提供します。また、直売センターには地元の野菜や魚も入荷し、賑やかさを取り戻しました。現在は、4月末のリニューアルオープンを目指して頑張っています！
<http://www.thr.mlit.go.jp/road/koutsu/roadstation/miyagi/mi05.html>



ふかひれラーメン。



まぐろ丼。